

令和7年度上期

(令和7年3月1日>>令和7年8月31日)

ディスクロージャー誌



JA 福島さくら

□はじめに

日頃、皆さまには格別のご愛顧をいただき厚く御礼申し上げます。

J A福島さくらは、情報開示を通じて経営の透明性を高めるとともに、当J Aに対するご理解を一層深めていただくために、当J Aの主な事業の内容や組織概要、経営の内容などについて、利用者のためにわかりやすくまとめた「令和7年度上期ディスクロージャー誌」を作成いたしました。

皆さまが当J Aの事業をさらにご利用いただくための一助として、是非ご一読いただきますようお願い申し上げます。

今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年10月 福島さくら農業協同組合

> J A 綱 領 <

わたしたちJ Aの組合員・役職員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則（自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等）に基づき行動します。そして地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは

1. 地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。
1. 環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
1. J Aへの積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。
1. 自主・自立と民主的運営の基本に立ち、J Aを健全に経営し信頼を高めよう。
1. 協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがいを追求しよう。

> J A福島さくらのプロフィール < (令和7年8月31日現在)

☆設立	平成28年3月	☆組合員数	71,480人
☆本店所在地	郡山市朝日二丁目14番7号	☆役員数	45人
☆出資金	8,704百万円	☆職員数	1,151人
☆総資産	678,769百万円	☆支店数	45支店
☆単体自己資本比率	14.55%		

□経営理念・経営方針

（１）経営理念

農業の振興と地域社会への貢献
～「緑の輝き」「地域の輝き」～

（２）経営方針

より身近に、より信頼されるＪＡづくりの実践

わたしたちは、地域の農業を振興し、
ふるさとのかげがえのない自然を守り、
健康で心豊かなくらしづくりを応援します。
そして、愛され信頼されるＪＡをめざして、
誠実に、着実に歩みます。

■■基本方針■■

当ＪＡは、地域農業と組合員のくらしを守るため「農業の振興と地域社会への貢献」という経営理念の下、５つの基本戦略「被災地域復興戦略」「地域農業振興戦略」「組織基盤強化戦略」「経営基盤強化戦略」および「人づくり戦略」にもとづき持続可能な事業を展開してまいります。

被災地域復興戦略においては、東日本大震災および原発事故からの復興は、平成２３年度から「集中復興期間」「復興・創生期間」「第２期復興・創生期間」と、国はそれぞれの進捗状況や被災地のニーズに応じて５年刻みの施策を展開して復興に取り組んできましたが、令和７年度が第２期復興・創生期間の最終年度（１５年）となります。復興は進展しているものの、特に避難指示解除の遅れた地域では住民の帰還や営農再開が遅れており、地域ごとの課題が残っています。令和８年度以降も、地域状況に応じた営農再開支援や高付加価値産地創出を目指し、行政や関係機関と連携して継続的な支援を行います。これにより、持続可能な農業再生と新たな担い手の確保を進め、復興・創生を加速させていきます。

地域農業振興戦略においては、「地域農業振興計画」にもとづき、販売高１９０億円を目指し、園芸ギガ団地構想の実践へ向け営農指導員の育成確保を図り、農畜産物の販売強化に取り組めます。また、「農業者の所得確保・増大」の実現に向け、「訪問による対話」・「担い手の確保・育成」・「農業生産基盤拡大」の取り組みを図り、出向く営農指導を基軸とし、担い手支援対策、みどりの食料システム戦略の実践など、持続可能な農業の拡大を目指します。

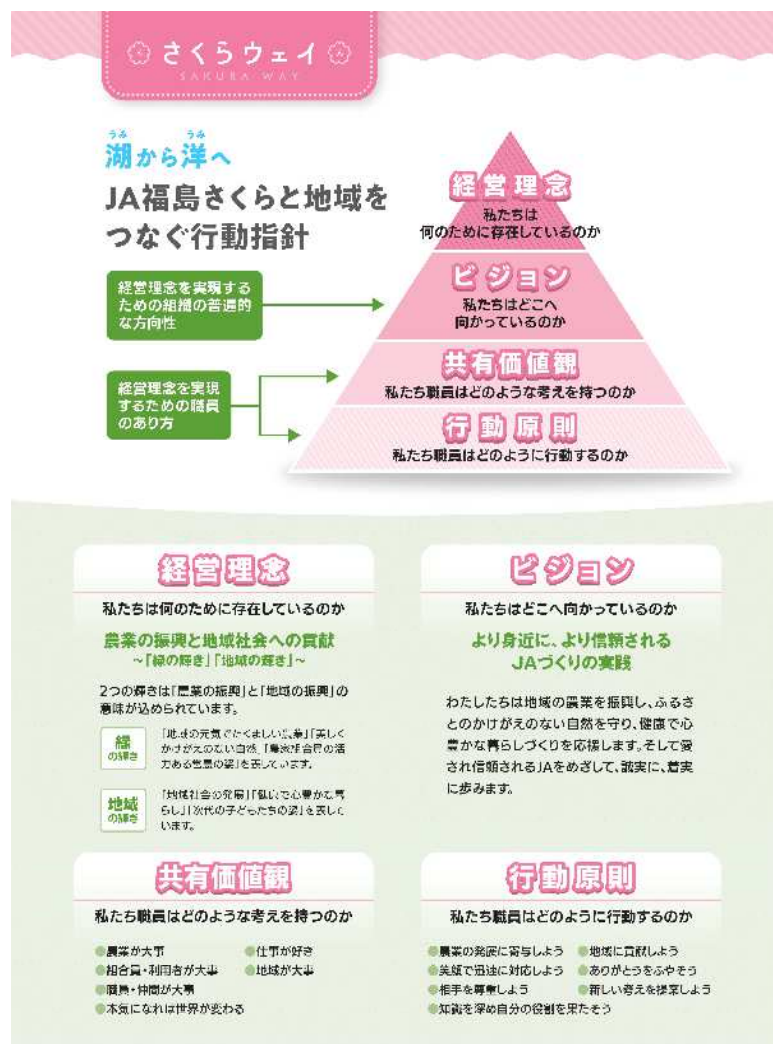
組織基盤強化戦略では、「組合員と地域にとってなくてはならないＪＡ」であり続けるために、「組合員との徹底的な対話」により多様化する組合員のニーズを把握し、総合事業と協同活動を通じて、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現に向けた「不断の自己改革」に取り組んでまいります。また、組合員の減少対策として、新規就農者や女性農業者の加入を積極的に進め、組織基盤の強化を図ります。准組合員については、ＳＮＳを活用した情報発信と接点強化に努め、直

売所の利用者へ加入促進に向けた取り組みを強化するとともに、支店等を核とした参画の「場」をつくり、事業利用および意思反映・運営参画を進めます。

経営基盤強化戦略では、持続可能なJA経営基盤の確立、「JA版早期警戒制度」の適用に向けて、月次毎場所別部門別損益を分析し、事業戦略の立案・調整及び事業収支の改善を行い、PDCAを機能させ自己改革実践サイクルの取り組みを行います。また、急速に進化するシステム社会に対応するため、JAポータルサイト、生成AI、BI ツールなどを活用したDX推進により組合員向けサービスの高度化並びに業務効率を上げます。コンプライアンス・リスク管理態勢においては、大規模な組織に適した態勢の整備をすすめ、更なる内部管理態勢の充実と役職員一人ひとりのコンプライアンス意識の醸成並びに総合的なリスク管理に取り組んでまいります。

人づくり戦略では、これら5つの戦略実践に必要とされる地域農業と組合員・地域住民の実態を深く理解し、積極的な対話を通じて高い知識と経験を活かした仕事に取り組む職員を育成します。これにより、組合員・利用者満足、経営者満足、職員満足、社会的満足の向上を目指します。また、「さくらウェイ」の行動原則に基づき、経営理念の実践を支える人材を育成し、効率的な事業運営と働きがいのある職場環境作りに注力します。

JA事業は組合員の農業経営とくらし全般に貢献することで最大のメリットを発揮しており、今後も引き続き総合事業に取り組むとともに、上記の5つの基本戦略を実践し、将来にわたり組合員、利用者、地域住民のみなさまから愛され心から満足して頂ける「魅力あるJA」をめざし事業展開します。



令和 7 年度半期開示

I 財務状況・事業に関する事項

1. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債権区分	令和 7 年 8 月末	令和 7 年 2 月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	933	953	△20
危険債権	1,004	997	7
要管理債権	-	-	-
正常債権	205,769	193,631	12,138
合計	207,707	195,582	12,125

（注）令和 7 年 8 月末の計数は、次の方法により算出しています。

1. 各債権区分額は、令和 7 年 2 月末時点の債権額を基準として、令和 7 年 8 月末時点の残高に修正しています。
2. 令和 7 年 2 月末から令和 7 年 8 月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、8 月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

●破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。

●危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいいます。

●要管理債権

三月以上延滞債権（元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権及び危険債権に該当しないものをいいます。）及び貸出条件緩和債権（債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権に該当しないものをいいます。）

●正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、同項第一号から第三号までに掲げる債権以外のものに区分される債権をいいます。

2. 単体自己資本比率

令和 7 年 8 月末	令和 7 年 2 月末
14.55%	14.24%

（注）

1. 「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成 18 年金融庁・農水省告示第 2 号）に基づき算出しております。
2. 8 月末の自己資本比率（推計値）は、令和 7 年 2 月末の自己資本額・オペレーショナル・リスク相当額、および令和 7 年 8 月末の信用リスク・アセット額（推計値）に基づき算出しています。

なお、令和 7 年 8 月末の信用リスク・アセット額（推計値）の算出にあたって、一部の項目については令和 7 年 2 月末の額（データ）を使用しています。

3. 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	令和7年8月末	令和7年2月末	令和6年8月末
貯金	629,257	643,469	645,208
貸出金	207,470	195,388	191,796
預け金	352,572	388,358	409,871
有価証券	48,726	39,920	33,797

4. 有価証券等時価情報

【有価証券】

(単位：百万円)

区 分	令和7年8月末			令和7年2月末		
	帳簿価額	時価	評価損益	帳簿価額	時価	評価損益
売買目的	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	8,778	8,778	-	5,555	5,555	-
その他	44,030	39,947	△4,082	37,592	34,363	△3,228
合 計	52,808	48,726	△4,082	43,148	39,920	△3,228

(注)

1. 8月末の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価としています。
2. 帳簿価額は、売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他の目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

【金銭の信託】

該当する取引はありません。

Ⅱ 社会的責任と貢献活動

「当ＪＡは、郡山市、いわき市、田村市、田村郡三春町・小野町、双葉郡広野町・楡葉町・富岡町・川内村・大熊町・双葉町・浪江町・葛尾村を事業区域として、農業者と多くの地域住民の皆さまが組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当ＪＡの資金は、その大半が組合員を始め皆さまからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としております。当ＪＡでは資金を必要とする組合員の皆さま方や地域の皆さま方、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当ＪＡは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、ＪＡの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けた地域貢献に努めています。」

１．地域からの資金調達の状況

（１）総貯金残高 629,257 百万円

（２）貯金商品

普通貯金・定期貯金・定期積金・総合口座などの各種貯金を、目的・期間・金額にあわせてご用意しております。

資産形成のための投資信託の取り扱いや、投資信託と定期貯金の同時お申込みで金利上乘せの「投信プラス」などを実施し、幅広いお客様にご利用いただいております。

２．地域への資金供給の状況

（１）貸出金残高 207,470 百万円※

（２）制度資金取扱い状況

農業経営改善と農業の近代化を図る資金として各種制度資金を取り扱っております。

○ 農業近代化資金 1, 4 1 3 百万円（令和7年8月末現在）

○ その他制度資金 1 1 1 百万円（令和7年8月末現在）

（３）融資商品

各種制度資金、農業資金、事業資金など組合員や地域の皆さま方の暮らしや経営に必要な資金を多数ご用意しております。

また、特別金利での「ＪＡ住宅ローン」「ＪＡマイカーローン」「ＪＡ教育ローン」や、個人向け各種ローンも取り扱っております。

3. 文化的社会的貢献に関する事項（地域とのつながり）

○食農体験

食料と農業、自然環境への理解を深めていくことを目的に、農作業体験や旬の農産物を親子で学ぶ「親子大学」を開催しました。また、「開成学園農業支援」「親子で学ぼう農業体験」などを開催し、ＪＡ事業の理解や参加を呼び掛けています。

○健康寿命 100 歳プロジェクト

女性部協議会を中心に、バランスのいい食で健康寿命 100 歳を目指す「100 歳弁当コンテスト」を開催しました。

○ 東日本大震災からの復興活動

各町村と復旧・復興計画、営農再開支援に伴う意見交換会等に参加し情報の共有を図り、営農再開に向けた各町村計画に基づく各種補助事業の活用促進に取り組みました。

○ 食と農を結ぶＪＡ食農教育の展開

管内小学校（3 校）・幼稚園（1 園）・支援学校（1 校）を対象にバケツ稲づくりを行ったほか、田んぼの生き物調査（2 校）を実施し、農業の役割や大切さを学んでいただきました。

○ 健康増進活動の取り組み

組合員・利用者の暮らしと健康を守ることを目的とした健康増進活動は、日帰りコース・宿泊コースとして実施しております。（8 月末現在 321 名）

○ 地域貢献活動（地域行事への参加・協賛等）の取り組み

地域の環境美化運動（ゴミ拾い）・防犯活動「安全・安心パトロール子供 110 番」に取り組むとともに、各地域で開催されるお祭りやイベントに積極的に参加・協賛しております。

○ 教育文化活動

協同組合の意義と必要性を地域の皆さまへ理解してもらうために「家の光」、「日本農業新聞」の普及活動を実施しております。

○ 各種イベントの開催

地域のみなさまとの交流と親睦を兼ねた行事として、ファーマーズマーケットを起点とした周年祭や収穫祭の開催、フェア・特売を積極的に開催し、地域に根ざし密着したＪＡづくりに取り組んでいます。

○ 情報提供活動

ＪＡと組合員を結ぶ広報誌「さくら」の定期的な発行やホームページをとおして、より多くの方々にＪＡ自己改革をはじめとしたさまざまな取組の報告や情報の発信をしています。

また、SNS の強化にも取り組んでおり、Instagram や Facebook、LINE などのプラットフォームを活用して、リアルタイムでの情報提供を実践しています。これにより、組合員や地域の皆様とのつながりを深め、ＪＡの活動をより身近に感じていただけるよう取り組んでいます。

□ 店舗等のご案内 □

(令和 7 年 8 月現在)

店舗及び事務所名	郵便番号	住 所	電 話 番 号	A T M設置台数
本 店	963-8502	郡山市朝日二丁目 1 4-7	024-922-3733	

[郡山地区]

(令和 7 年 8 月現在)

店舗及び事務所名	郵便番号	住 所	電 話 番 号	A T M設置台数
郡山統括センター	963-8502	郡山市朝日二丁目 1 4-7	024-921-0507	
田 村 支 店	963-1161	郡山市田村町大善寺上石切場 2 7-1	024-955-2501	1
中 田 支 店	963-0712	郡山市中田町海老根字明神前 6 9-2	024-944-1503	1
西 田 支 店	963-0922	郡山市西田町三丁目字桜内 2 5 2	024-972-2311	1
安 積 支 店 三 穂 田 支 店	963-0107	郡山市安積二丁目 1 1 6	024-945-1910	1
郡 山 支 店	963-8502	郡山市朝日二丁目 1 4-7	024-933-4876	1
芳 賀 より そ い 店	963-8813	郡山市芳賀二丁目 1 7-1 3	024-944-2652	1
大 槻 支 店 逢 瀬 片 平 支 店	963-0201	郡山市大槻町字殿町 6 9	024-951-1860	1
日 和 田 支 店 富 久 山 支 店	963-0534	郡山市日和田町字北ノ入 6 6	024-958-2031	1
湖 南 東 支 店	963-1411	郡山市湖南町舟津字片貝堀 3 8 4-1	024-982-2229	1
郡 山 喜 久 田 支 店 熱 海 支 店	963-0541	郡山市喜久田町堀之内字釜場西 2 9-1	024-959-2010	1
熱 海 より そ い 店	963-1309	郡山市熱海町熱海二丁目 1 5-1	024-984-3532	1

≪店舗外 A T M設置場所≫

あぐりあ	郡山市安積町成田 1-20-1
富田	郡山市富田町字愛宕前 4 6
逢瀬片平	郡山市片平町字庚垣原 7 1 1-3
三穂田	郡山市三穂田町駒屋字館ノ後 2
富久山	郡山市富久山町久保田字久保田 2 0 1

[たむら地区]

(令和 7 年 8 月現在)

店舗及び事務所名	郵便番号	住 所	電 話 番 号	A T M設置台数
たむら統括センター	963-4396	田村市船引町船引字南町通 1 6 0	0247-82-1212	
船 引 支 店	963-4312	田村市船引町船引字大日坊 5-1	0247-82-2931	3
移 より そ い 店	963-4541	田村市船引町上移字後田 1 1 5	0247-86-2211	1
三 春 支 店 桜 支 店	963-7759	田村郡三春町字大町 1 9 3	0247-62-2133	2
滝 根 支 店	963-3602	田村市滝根町神俣字関場 1 2 2	0247-78-3311	1
大 越 支 店	963-4111	田村市大越町上大越字久保田 6 4	0247-79-3131	1
小 野 支 店	963-3401	田村郡小野町大字小野新町字中通 3 4	0247-72-3161	1
都 路 支 店	963-4701	田村市都路町古道字新町 7 0-1	0247-75-2222	1
常 葉 支 店	963-4602	田村市常葉町常葉字古御門 3 5	0247-77-2244	1

≪店舗外 A T M設置場所≫

七郷	船引町門沢字直道 2-2
門鹿	船引町門鹿字新屋敷 2 9 6
桜	三春町大字鷹巣字瀬山 3 5 6-1
岩江	三春町大字上舞木字戸の内 3 4

[いわき地区]

(令和7年8月現在)

店舗及び事務所名	郵便番号	住 所	電 話 番 号	ATM設置台数
いわき統括センター	970-8033	いわき市自由ヶ丘39-2	0246-28-9100	
飯 野 支 店	970-8036	いわき市平谷川瀬三丁目19-4	0246-24-1094	2
神 谷 支 店				
草 野 支 店	970-0101	いわき市平下神谷字出口47	0246-34-2034	1
平 窪 支 店	970-8003	いわき市平下平窪字六角1-6	0246-23-4697	1
好 間 支 店	970-1152	いわき市好間町中好間字下川原39	0246-36-2711	1
小 川 支 店	979-3124	いわき市小川町上小川字伊吾内10	0246-83-1121	1
三 和 支 店	970-1372	いわき市三和町下市萱字堀ノ内1-4	0246-86-2121	1
久 之 浜 支 店	979-0333	いわき市久之浜町久之浜字南荒蒔8	0246-82-2121	1
四 倉 支 店	979-0206	いわき市四倉町狐塚字小橋85	0246-32-3011	1
い わ き 菊 田 支 店	974-8232	いわき市錦町大島95-1	0246-63-2462	1
遠 野 支 店				
勿 来 支 店	979-0141	いわき市勿来町窪田町通三丁目51	0246-65-3191	1
遠 野 より そ い 店	972-0161	いわき市遠野町上遠野字白幡115-1	0246-89-2018	1
小 名 浜 支 店	971-8163	いわき市小名浜中町境9-11	0246-53-4125	1
泉 支 店	971-8185	いわき市泉町一丁目10-20	0246-56-4111	1
常 磐 支 店	972-8316	いわき市常磐西郷町落合47	0246-43-2876	1

《店舗外 ATM設置場所》

神谷	いわき市平鎌田字大角14-1
夏井	いわき市平荒田目字中田45
渡辺	いわき市渡辺町田部字六反田3-1
田人	いわき市田人町旅人字下平石111-1
玉川	いわき市小名浜住吉字冠木6-1

[ふたば地区]

(令和7年8月現在)

店舗及び事務所名	郵便番号	住 所	電 話 番 号	ATM設置台数
ふたば統括センター	979-1132	双葉郡富岡町下郡山字真壁300	0240-22-0330	
広 野 支 店	979-0402	双葉郡広野町大字下北迫字苗代替1-1	0240-27-3131	1
檜 葉 支 店	979-0514	双葉郡檜葉町大字下小埦字大木下5-1	0240-25-3131	1
富 岡 支 店	979-1132	双葉郡富岡町下郡山字真壁300	0240-22-3131	1
大 熊 支 店				
川 内 支 店	979-1201	双葉郡川内村大字上川内字町分106	0240-38-2121	1
浪 江 支 店	979-1521	双葉郡浪江町大字権現堂字下続町18-3	0240-34-2121	1
双 葉 支 店				
津 島 支 店 (郡山サポートセンター)	963-8071	郡山市富久山町久保田字久保田201	024-954-4040	
葛 尾 支 店	979-1602	双葉郡葛尾村大字落合字西ノ内44-1	0240-29-2001	1



JA 福島さくら

編 集 福島さくら農業協同組合 企画部 経理管理課
〒963-8502 福島県郡山市朝日二丁目 14 番 7 号
TEL (024) 922-3733 (代表)
FAX (024) 923-8904 (代表)
URL: <http://www.ja-fsakura.or.jp>
